

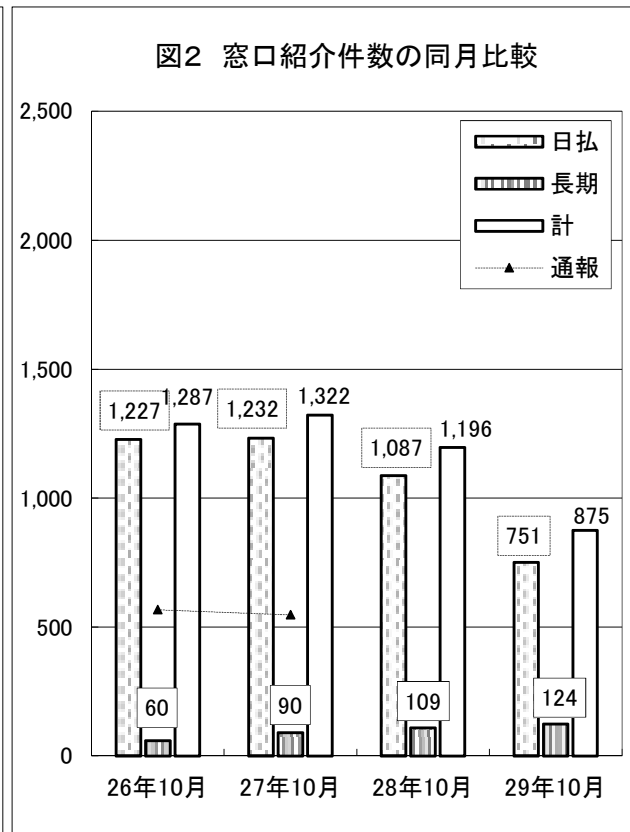
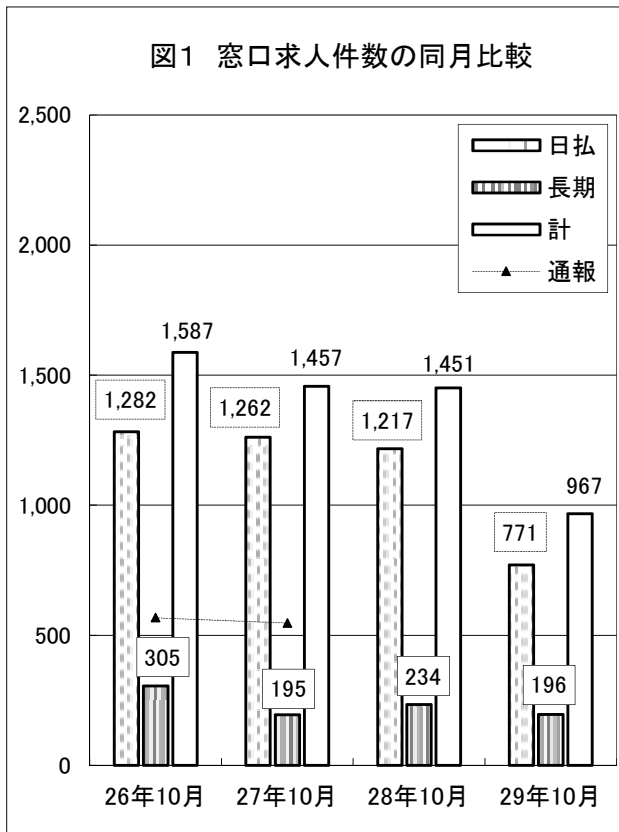
## ～職業紹介事業の実績(10月)～

### (1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおりとなった。平成29年10月の窓口求人件数は967件(前年同月1,451件)、484件の減少(△33.4%)であった。

窓口紹介件数は875件(前年同月1,196件)、321件の減少(△26.8%)であった。

窓口紹介件数を雇用期間区別にみると、日払は前年同月比で336件の減少(△30.9%)、長期は15件の増加(13.8%)であった。



窓口求人	26年10月	27年10月	28年10月	29年10月	前年比	増減率(%)
日払	1,282	1,262	1,217	771	△446	△36.6
長期	305	195	234	196	△38	△16.2
計	1,587	1,457	1,451	967	△484	△33.4

(参考)

通報	567	547				
求人総数	2,154	2,004				

窓口紹介	26年10月	27年10月	28年10月	29年10月	前年比	増減率(%)
日払	1,227	1,232	1,087	751	△336	△30.9
長期	60	90	109	124	15	13.8
計	1,287	1,322	1,196	875	△321	△26.8

通報	567	547				
紹介総数	1,854	1,869				

\*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)

\*「通報」とは、登録事業所へ労働者が直接就労した場合で、かつ、その事業所から通報があった件数であるが、通報は平成27年12月末をもって廃止した。

## (2) 紹介区分別

センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

### ①民間事業

②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）

③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

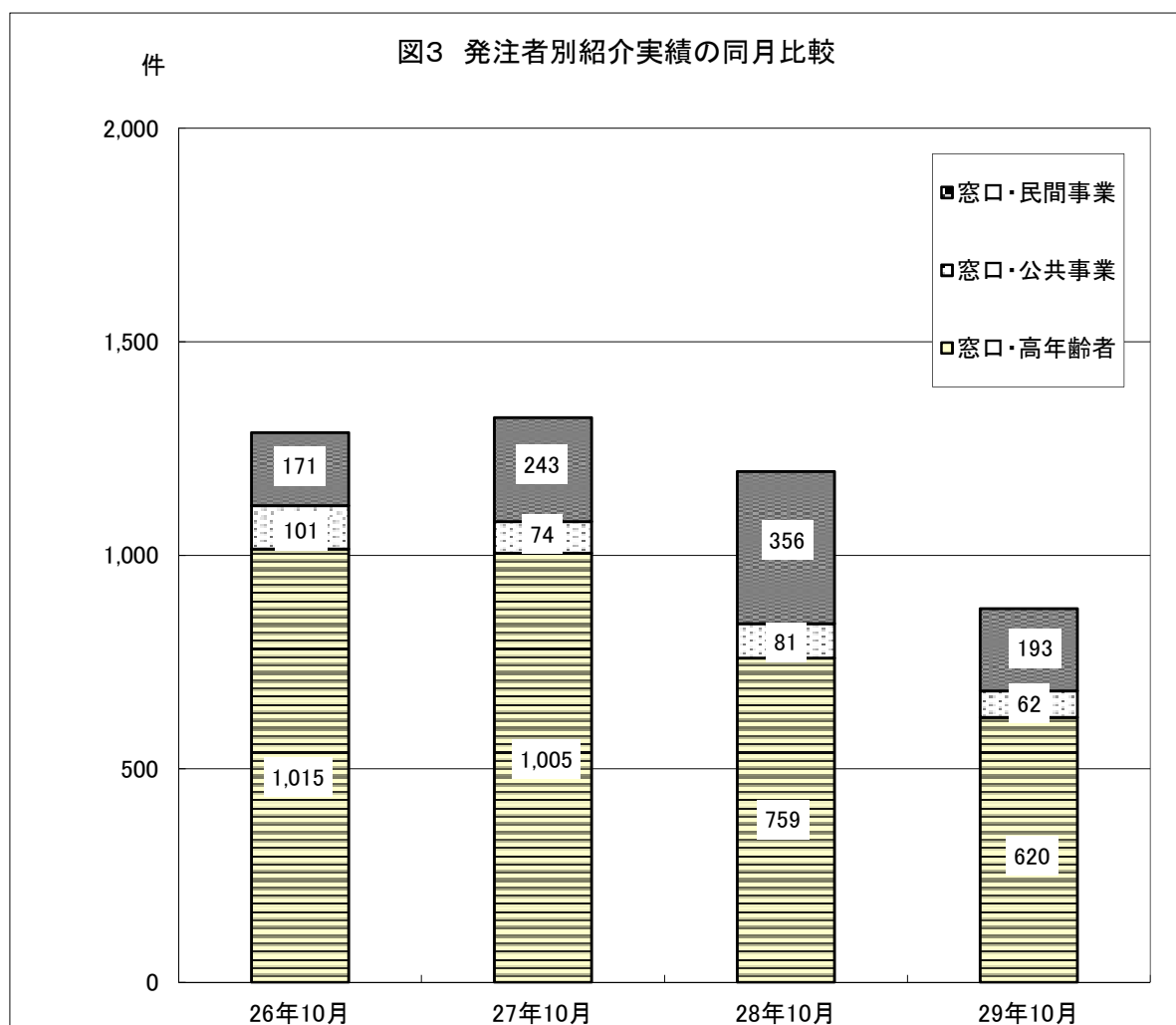
図3より、通報を除くセンター窓口からの紹介実績をみると、

① 「民間事業」は 163 件の減少（前年同月比△45.8%、日払は 163 件の減少、長期は前年と同数）

② 「公共事業」は 19 件の減少（前年同月比△23.5%）

③ 「高年齢者特別就労」は 139 件の減少（前年同月比△18.3%）

窓口計では、321 件の減少（前年同月比△26.8%）となった。



	26年10月	27年10月	28年10月	29年10月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	171	243	356	193	△ 163	△ 45.8
窓口・公共事業	101	74	81	62	△ 19	△ 23.5
窓口・高年齢者	1,015	1,005	759	620	△ 139	△ 18.3
窓口計	1,287	1,322	1,196	875	△ 321	△ 26.8

### (3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。図4のとおり平成29年10月の紹介実員数（＝窓口計）は757人であった。（前年同月1,092人）

民間事業では、日払の紹介実員数は93人（前年同月256人）と長期は4人（前年4人）であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、4.6人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		28年10月	29年10月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	260	97	△163	△62.7
	公共事業	73	40	△33	△45.2
	高齢者特別就労	759	620	△139	△18.3
紹介実員数(合計)		1,092	757	△335	△30.7

## ～生活相談・応急援護事業の実績(10月)～

### (1) 受付総数・相談件数（一日当たり受付数・相談数）

図5のとおり平成29年10月の相談受付件数（＝相談数(計)）は297件で、28年10月に比べ123件の減少（△6.9件/1日平均）となり、94か月連続して前年同月比マイナスとなった。新規来所件数は9件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

	月総数				一日平均		
	28年10月	29年10月	増減数	増減率(%)	28年10月	29年10月	増減数
受付	396	291	△105	△26.5	19.8	13.9	△5.9
新規	9	9	0	0.0	0.5	0.4	△0.1
医療相談	6	3	△3	△50.0	0.3	0.1	△0.2
生活保護等	6	0	△6	△100.0	0.3	0.0	△0.3
労働相談	10	21	11	110.0	0.5	1.0	0.5
応急援護	280	174	△106	△37.9	14.0	8.3	△5.7
その他相談	118	99	△19	△16.1	5.9	4.7	△1.2
相談数(計)	420	297	△123	△29.3	21.0	14.1	△6.9

\* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない。

## (2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比32件の減少(△29.1%)、給食相談は40件の減少(△41.2%)、物品相談は26件の減少(△44.8%)、交通費相談は8件の減少(53.3%)となった。

なお、10月の開所日数は、本年度と27年度は21日間、28年度は20日間、26年度は22日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

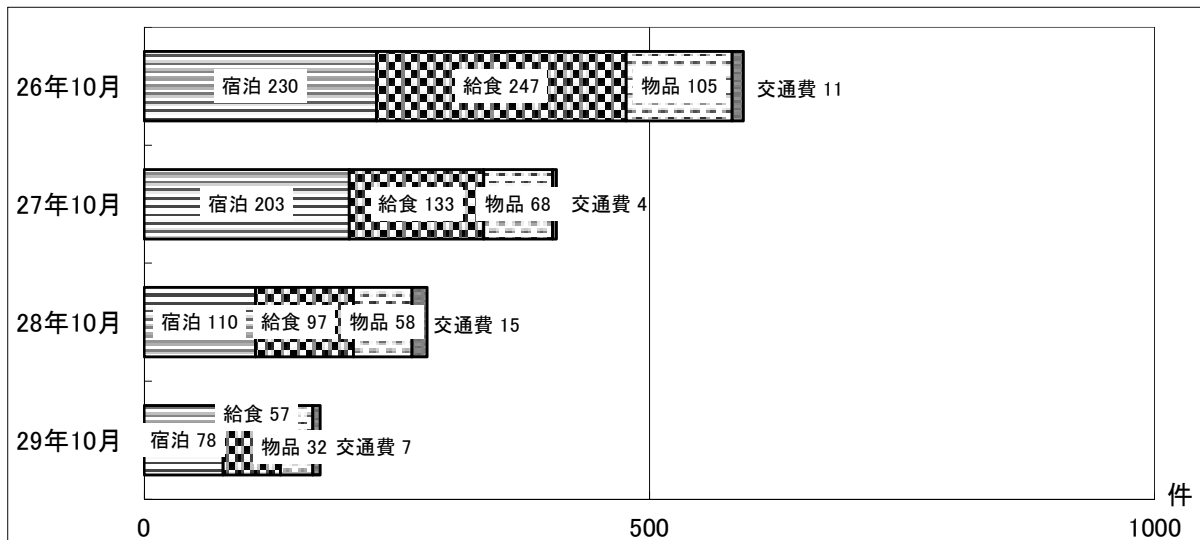


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

